

# 昭和60年度 和歌山県文化奨励賞

たか の すみ こ  
高 野 澄 子

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県和歌山市

生 年：昭和4年

## ◎業績及び経歴

昭和29年より欧風手芸家・西浜恭氏に師事し、その後日本画、洋画等の技法もとり入れ、本格的に創作刺繍の道を歩まれる。

昭和42年第1回の欧風手芸展を開催。

昭和49年からは隔年で創作刺繍作品展を開催されている。

昭和58年には、京都ICCホールでの個展等、県内外における展覧会で次々と繊細で優美な作品を披露されている。

昭和60年に西ドイツ・ノイマルクト市で日本文化芸術祭が開かれ、夜の二月堂を表現した四季4枚の創作刺繍、壁飾「寂」を出品、特別賞を受賞された。洗練された美的感覚と多年の精進による技術の冴えとが相俟って工芸部門では独自の分野を拓かれ、活躍されている。

## ■現在

県美術家協会常任理事

県文化協会幹事

県展審査員

日本作家クラブ会員

創作刺繍の会主宰